

パイロットフォレスト望楼(展望台)開放

植栽から60年以上が経過したパイロットフォレストの望楼(展望台)を一般開放いたします(無料です)。また、当時使用していた造林の機械を保管している機械庫と映像資料室も開放しますので、ぜひ鑑賞ください。標茶町、厚岸町の両町にまたがる広大なカラマツ林が造成された歴史を知ることができます。

パイロットフォレストとは

厚岸湖に注ぎ込む別寒辺牛川の上・中流域に位置する国有林のうち、計画的に森林を造成してきた約1万haの区域(内、造林面積は約7千ha)を「パイロットフォレスト」と呼んでいます。

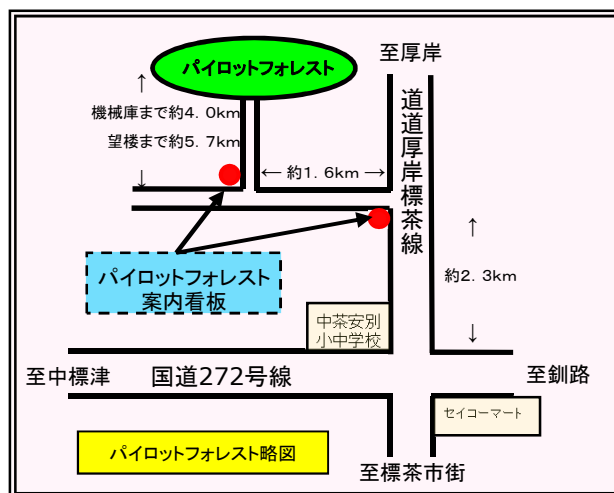
この地はかつては森林でしたが、開拓に伴う火入れの延焼等により長年原野として放置されていたところです。

1957年(昭和32年)から植栽が始まり、森林の造成には10年間で延べ44万人が動員されました。現在では湿原を除くほぼ全域がカラマツ人工林を主体とする森林で占められています。



望楼(展望台)の見どころ

高さ24mの望楼展望室はカラマツの林よりも高い位置にあるため、開放期間中は360度パノラマの黄葉が広がり、また天気の良いければ雌阿寒、雄阿寒岳や国後島も見えるかもしれません。



開放期間

令和4年10月30日(日) 10:00~14:30

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため今年は1回のみ開放となります。ご予約は不要で現地の機械庫前にて受付(氏名・連絡先等記載)を行い、順次望楼へご案内致します。(受付は10時~14時まで)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策としてマスクの着用をお願いします。受付時の体温測定において発熱のある場合は入場をお断りさせていただきます。また、望楼へは一度に入場する人数を制限させていただきますので、混雑状況によりお待ちいただく場合があります。(新型コロナウイルス感染症拡大状況等により中止とする場合は局ホームページにて掲載します。)

来訪時の注意点

パイロットフォレスト内では事業実行中の箇所や10月1日からエゾシカ狩猟期間のため、開放箇所以外への入林はご遠慮ください。

開放箇所以外に立ち入って発生した事故等については、自己責任となりますのでご承知おきください。

お問い合わせ等連絡先

根釧西部森林管理署

TEL : 0154-41-7126 (平日8:30~17:15)

FAX : 0154-41-7127

Mail : h_konsenseibu@maff.go.jp